

びに医師会より感謝状



ふれあいネットワーク

いのちのせき

社協  
だより

第35号

[2015年6月16日発行]



2016

希望郷 いわて大会  
第16回全国障害者スポーツ大会

いわて団体・大会承認 第27-35号

## シニア活動プラザ 社会参加支援講演会を開催

平成27年5月30日(土)、講師に長澤茂氏(一関中央クリニック院長)をお迎えし、千厩市民センターで社会参加支援講演会を開催しました。

演題は「シニアが支える地域の暮らし」。東日本大震災、高齢社会、在宅医療、地域包括ケアシステムなどご自身の体験や活動を交えたお話に、市内外から参加した皆さんが熱心に聞き入りました。長澤氏は、住みなれた地域で暮らすことができ良かったと思えるよう、元気な高齢者が力を合わせこれからの地域起こしに活躍してほしいと期待を寄せました。

シニア活動プラザでは、シニアの皆さんの社会参加、社会貢献活動のきっかけとなる様々な講座やセミナーなどを開催するほか、窓口での無料相談、シニアの活動状況や助成金情報の提供、団体活動の支援などにより、シニアの皆さんを応援して参ります。

 この広報は共同募金の一部をあてて発行しております。

# 平成26年度 一関市社会福祉協議会 事業報告

平成26年度は、一体感の醸成に努めつつ、基本理念（ビジョン）『支えあい 幸せ感じる 地域の暮らし』に基づいて、生活に役立つ福祉サービスの提供、住民が安心して暮らすことができる地域社会の構築に努めた。また、事業推進に当たり、基本理念、基本方針に基づき次の5つの項目を実践目標として展開した。

## 1 地域福祉の推進

市民の社会参加の促進とボランティア意識の醸成をはかりながら、住民相互で支え合う互助・共助の精神を高め、地域を支える仕組みの構築に努め、その具体的な取り組み方策としての地域福祉活動計画の実践、成果の見える運営、社協組織の充実に努めた。

また、社協の事務事業の円滑な推進を図るため、福祉委員である行政区長、民生児童委員等の協力を得て、社協会費及び募金、福祉事業の調査、連絡調整などにより社協業務の推進と地域福祉の増進を図った。

### (1) 地域福祉活動計画の推進

- ① 地域福祉活動計画の推進において、地域福祉活動計画の内部検証の必要性を鑑み、26年度から2年間で地域福祉活動計画検証チームを設置し、進行管理・内部評価の検討を行った。
- ② 地域福祉活動計画の推進にかかる福祉施設（障がい者施設11か所、高齢者施設12か所）の訪問調査を実施した。
- ③ 市の地域福祉計画策定に係る担当者会議、庁内会議の助言や協力を行うと共に、地域福祉計画策定に係る市民会議（3回実施）に社協職員9名が関わり、ワークショップによる地域福祉の課題・解決の話し合いを行った。また、高校生ワークショップにより、高校生の地域福祉への関心を高め、課題解決へ向け、高校生として何が出来るとかについての話し合いに助言や協力を行った。

### (2) 小地域福祉推進事業

地域の人々が安心して豊かな生活ができるような地域福祉を期するため、地区福祉活動推進協議会、自治会の自主的な福祉活動を支援するため、活動助成金7,913,360円を交付した。

### (3) ふれあいサロン事業

小地域を単位として、高齢者等の生きがい作りや、寝たきり閉じこもり予防活動を目的に定期的に開催し、地域住民が主体となり実施した350サロンに対し、活動助成した。

### (4) 社協ふくし祭り「ゆいっこ広場」の開催

市民と福祉関係者等とのふれあいの場を設け、互いの理解を深め、誰もが安心して暮らせるまちづくりに努めるため、ボランティア活動の啓発をすすめながら、平成26年11月1日(土)、藤沢公民館を会場に福祉まつりを開催し、500人の参加を得た。

・内容 ボランティア協力校による募金活動、太鼓、マーチング等のステージ発表、むし歯相談、介護機器の展示実演、作品展示他

### (5) 第9回一関市社会福祉大会の開催

安心して日常生活を営むことができるよう、市民の意向を踏まえながら、関係機関と一体になった福祉社会の構築のため、平成26年7月25日(金)、一関文化センターに福祉関係者など450人が集い、社会福祉事業に功労のあった方々に表彰及び感謝状を贈呈し感謝の意を表するとともに、「地域福祉活動計画に期待する」と題したパネルディスカッションを行い、東北福祉大学総合福祉学部 都築教授の基調講話と関係者によるパネルディスカッションを開催した。

### (6) ボランティアセンター事業

- ① ボランティアセンター運営委員会を年2回開催し、運営委員長及び副委員長の互選、一関市ボランティアセンター事業報告、事業計画（案）について協議した。

### ② ボランティア保険の加入

ボランティア活動をする際に安心して活動が行えるように、ボランティア活動保険2,279人、ボランティア行事用保険204件（8,529人）の加入を行った。

### ③ ボランティア協力校の指定

一関市内の小中高等学校の児童生徒を対象として、ボランティアへの理解と関心を高め、ボランティア活動、社会連帯の精神を養うとともに、児童生徒を通じて家庭および地域社会への啓発を図ることを目的に、ボランティア協力校19校を指定した。

### ④ ボランティア講座の開催

#### I ボランティアスクール（中高生）の開催

夏休み期間を利用し、中学生及び高校生9人が様々なふれあい体験を通して、ボランティア活動の理解とボランティア精神を醸成することをねらいに実施した。

#### II 高校生保育ボランティア体験の開催

子育て支援活動への参加を通して、ボランティア活動への関心を高めるとともに、いのちや家庭の大切さについて理解を深めることを目的として開催し、高校生10人が参加した。

### (7) 敬老会（受託事業）

多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝う敬老会を敬老の日の前後に地区ごとに当祝者16,173人を招待し、開催した。

### (8) 在宅介護者リフレッシュ事業

在宅で寝たきり高齢者や重度障がい者の介護をされている方々の交流と、日頃の介護疲れを癒し、心身ともにリフレッシュを図るため集いを開催した。

- ・1泊2日 鳴子温泉 四季の宿「ますや」 23人
- ・日帰り 矢びつ温泉「瑞泉閣」 42人

### (9) ひとり暮らし高齢者の集い事業

65歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、高齢者の親睦交流等を図ることを目的に開催した。

### (10) 外出支援サービス事業（受託事業）

在宅の寝たきり高齢者等の移動困難者延426人に医療機関や福祉施設への通院、通所、入退所時の外出支援を行った。

- ・稼働時間 1,226時間18分

### (11) 車いす貸出し事業

高齢者や障害者の生活を援助するため、延92人に外出時等に車いすを貸し出した。

### (12) 緊急連絡カード設置事業

緊急時に連絡が必要と認められるひとり暮らし高齢者等に作成配布し、民生委員の協力により、安全安心をはかるため、住み慣れた家庭や地域で、緊急時の見守り活動を行った。

- ・配布数 3,054世帯

### (13) 福祉団体等助成事業

福祉団体等の活動を円滑に推進するため、35団体の活動に833,000円を助成した。

### (14) ボランティア団体等助成事業

ボランティア団体等の活動を円滑に推進するため、各団体の活動に2,681,000円を助成した。

### (15) 食の自立支援事業（受託事業）

概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢夫婦、障害者等登録者67人を対象に、食事を自宅に届け、食の自立を支援し、併せて安否確認を行った。（配食総数 5,230食）

### (16) 災害見舞金

罹災世帯に対し見舞金8件160,000円を贈った。

## (17) 共同募金事業への協力

### ① 赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金運動は、10月1日から目標額を達成するため、支部ごとに地域住民皆様を始め団体に協力をお願いし、運動を展開した結果、18,424,043円の募金が寄せられ、厳しい社会情勢を反映し92.2%の達成率となった。

### ② あったかいわてプロジェクト 地域みまもり応援募金

地域みまもり応援募金として1件41,600円の募金が寄せられ、岩手県共同募金会に送金した。

### ③ 歳末たすけあい募金

「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに、募金運動を展開し、戸別、職域、学校募金など21,658,605円が寄せられ、生活困窮世帯に一関市社会福祉協議会が民生児童委員の協力により配分したほか、施設にも配分した。

・26年度配分合計 20,632,910円（平成26年度実績額と配分額の差額1,025,695円は、いったん岩手県共同募金会に送付し、次年度の一関市社会福祉協議会の地域福祉事業、在宅福祉サービス等の事業費として配分を受けます。）

## 2 子育て支援

子育て環境が徐々に変化しつつあることを踏まえ、子育てサロン事業に取り組むとともに、ファミリーサポートセンター事業等の利用促進を図り、子育て支援ネットワークの拡大に努めた。

### (1) 子育てサロン事業

地域住民やボランティアが主体となり、孤立しがちな子育て家庭の育児不安の解消に資するとともに、当事者同士がふれあい仲間づくりを行う10サロンに対し活動助成した。

### (2) 子育て支援事業（受託事業）

一関市ファミリーサポートセンターにおいて、育児の援助を行う方（協力会員）と、育児の援助を受ける方（依頼会員）、双方を兼ねる方（両方会員）を組織化し、育児に関する相互援助活動の支援を行った。また、子育て支援の相談情報提供、保育ボランティアの派遣、子育て支援の講師として職員を派遣した。

・会員数 483人 ・活動件数 1,285件  
・子育て支援件数 1,470件

## 3 相談、支援体制

心配ごと相談所などで適切な相談業務を行い、関係機関と連絡を密にしながら問題解決にあたった。

また、判断能力が不十分な方への福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理などを行う日常生活自立支援事業や、障害者や家族に対し、地域における生活を支援するための障害者支援プラザの活用促進、生活困窮者自立促進支援モデル事業に取り組む等、相談支援機能の充実に努めた。

### (1) 心配ごと相談所

日常生活の心配ごと、悩みごと等を気軽に相談できるよう相談員を委嘱し相談、援助に努めた。また、花泉、大東、千厩、藤沢の各支部を会場に移動相談所を開設した。

・相談延人数 66人 ・相談延件数 321件

### (2) 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯や障害のある方、介護を要する高齢者等が同居する世帯に対して、経済的自立と生活意欲の助長、社会参加の促進を図るため、低い金利（一部無利子）で、53件、32,885,000円を岩手県社協から貸付した。

### (3) たすけあい金庫貸付事業

失業や疾病等による一時的収入減等により、生活維持が困難になった世帯に対し、15件688,000円を一時資金として無利子で貸し付けを行った。

### (4) 日常生活自立支援事業（受託事業）

福祉サービスを自ら選択したり、福祉サービス提供事業者と契約することの判断能力が不十分な方に対し、利用手続きの援助や代行、公共料金の支払いなど、本人の日常生活の自立を支援した。

・相談援助延件数 486件  
・福祉サービス利用援助契約者数 51件

### (5) 生活支援事業（受託事業）

一関市内に避難されている方の生活支援相談を行うため、生活支援相談員を2名配置し、被災者の生活再建や生活相談等に努めた。

① 一関市保健師によるみなしの仮設等の訪問による重点訪問世帯の抽出が行われており、調整をしながら世帯への訪問を行った。

② 被災者サロン参加者を中心に訪問活動を行った。被災者サロンに欠席者がいた場合には、健康状態の把握のため訪問活動も行った。

・見守り対象世帯数 166世帯 ・相談対応件数 430件

### (6) ふるさとお茶っこ交流会事業

沿岸部等から避難されているみなし仮設住宅等の被災者交流の場を提供することで、心のケアや近隣とのコミュニティ形成などを目的に毎月開催し、延べ292世帯329人の参加があった。

### (7) 生活困窮者自立促進支援モデル事業（受託事業）

生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施するとともに、関係機関との連絡会議や民生児童委員等への周知を通じ、地域における自立・就労支援等の体制の構築に努めた。

相談支援実績は平成27年1月20日から3月31日までの約2ヵ月半で相談受付件数は延べ388件、支援者数30人と初年度としては相談が多く寄せられ、9件の支援プランを作成し、3件が終結となった。

## 4 介護保険事業及び障害者の自立支援

介護サービス事業及び障害者福祉サービス事業の運営に当たって、介護職員等の研修を行いサービスの質の向上と経営基盤強化に努めた。

地域包括ケアシステム構築推進のため、高齢者総合相談センターはみみずみとしぶたみを運営し、高齢者が住み慣れた地域で、その人らしい生活が継続できるよう地域包括ケアの実現に努めた。

また、就労継続支援事業施設千厩ワークプラザを運営し、就労に必要な知識及び能力の向上にむけて訓練を行い、社会生活の支援に努めたほか、一関障害者生活支援プラザにおいて、指定一般相談支援事業、指定特定相談支援事業、障害児相談支援事業を行い、障害者福祉サービスの提供に努めた。

### (1) 障がい者生活支援事業（受託事業）

一関障害者生活支援プラザでは、障がい者（児）の地域生活を支援するための介護相談及び情報提供、ピアカウンセラーによる当事者相談を行った。また、指定特定相談支援事業所として相談支援専門員がサービス利用計画を作成し、利用者が自立した生活を送るため、福祉サービスの調整等、総合的な支援を行った。

更に、一関市・平泉町と共同で一関地区障害者地域自立支援協議会の企画運営に務めた。（相談件数 1,941件）

### (2) 手話通訳者等派遣事業（受託事業）

市内の聴覚障害者等が意思疎通に支障のある時、手話を介したコミュニケーションを行うことにより、聴覚障害者等の社会参加の促進及び交流活動の充実に図るため、手話通訳者等延117人を派遣するとともに相談支援を行った。

### (3) 地域包括支援センター事業（受託事業・介護保険事業）

高齢者がいつまでも住み慣れた地域で、安心して生活していけるよう、介護福祉保健医療などさまざまな面から総合的に支えるために、花泉、大東、東山地域を担当する高齢者総合相談センター（地域包括支援センター）を運営した。

#### 地域包括支援相談

	花泉地域	大東・東山地域
総合相談	188	332
実態把握	68	157
成年後見制度	2	2
高齢者虐待	0	24
消費者被害	0	0
包括的・継続的ケアマネジメント	33	86

#### 介護予防事業

	花泉地域	大東・東山地域
二次予防プラン	38	55
介護予防プラン	2,042	3,774
内委託数	1,184	1,997

### (4) ヘルパーセンター（介護保険事業）

要介護及び要支援と認定された高齢者等に対し、訪問介護員が家庭を訪問して、日常生活の家事援助や身体介護を行った。

	花泉	大東	東山	室根
延訪問回数	27,200	7,615	5,674	4,769
延利用人数	1,577	873	534	390
軽減者	20	2	2	0

### (5) 介護支援事業所（障害者自立支援事業）

障害者の方に対し、訪問介護員が家庭を訪問し、日常生活の家事援助や身体介護を行った。

	花泉	大東	東山	室根
延訪問回数	4,854	598	1,337	473
延利用人数	204	78	68	48

### (6) 訪問入浴センター（介護保険事業）

在宅で自力入浴が困難な方に、特殊浴槽を搭載した車で訪問し、入浴介護を行った。

	大東	東山
延訪問回数	1,225	609
延利用人数	249	151

### (7) デイサービスセンター（介護保険事業）

日帰り施設介護サービス。自宅からの送迎入浴昼食余暇活動等のサービスを行い、一日を楽しく過ごせる通所支援を行った。

	大東	興田	東山	室根
延利用回数	8,705	8,524	5,509	2,924
延利用人数	1,107	1,276	894	550
軽減者	4	1	3	0

### (8) ケアプランセンター（介護保険事業）

依頼を受けてケアマネジャーが利用者宅を訪問し、ケアプランの作成や介護に関する相談等の支援を行った。

	花泉	大東	興田	東山	室根
延利用件数	1,365	1,738	1,597	1,408	1,268

### (9) 在宅介護支援センター（受託事業）

介護予防生活支援等の総合相談、高齢者の実態把握、介護保険対象外の方への支援を行った。

	興田	東山
延利用件数	216	187

### (10) 生活支援福祉サービス事業（受託事業）

65歳以上の高齢者や介護認定非該当者等を対象に生きがい支援として、次のサービスを提供した。

#### \* 生活管理指導員派遣事業

訪問介護員が訪問し家事援助等のサービスを提供した。

	花泉	大東	東山	室根
延訪問回数	0	100	50	0
延利用人数	0	12	12	0

#### \* 生きがいデイサービス事業

入浴、昼食、余暇活動を行いながら生活指導を行った。

	大東	東山	室根
延利用回数	45	0	293
延利用人数	12	0	72

### (11) 障害者地域生活支援事業（補助事業）

在宅障害者の健康保持生活支援を目的に、訪問入浴サービスを提供した。

	大東	東山
延訪問回数	244	181
延利用人数	52	36

### (12) 二次予防事業通所型介護予防事業（受託事業）

介護予防として、機能訓練健康教育等を行い日常の生活改善に向け運動器機能の向上を図った。

	花泉	大東	東山	室根
延実施回数	12	12	12	12
延利用人数	88	225	53	100

## 5 情報提供と高齢者の社会貢献

人口減少や高齢化に加え、混迷する時代に対応するため、情報提供の場としての社協だより、ホームページの充実を図った。また、シニア活動プラザを開設し高齢者への社会貢献、生きがいづくり等の支援を行った。

#### (1) 社協だより

- ・全戸配布 年4回発行

#### (2) ホームページ開設

一関市社会福祉協議会ホームページを開設し、活動紹介等を行った。

- ・閲覧件数 21,746件

#### (3) 一関市シニア活動プラザの運営（受託事業）

① シニア活動プラザの運営強化を図るため、関係団体等による運営協力委員会を3回開催し、運営協力委員による事業への参画及び事業評価を行った。

② 利用者の相談に応じるとともに、関係団体、施設、企業等を訪問して、潜在的な社会貢献希望者の掘り起しを行った。また、各種情報メディアを通じ、シニア活動情報の発信に努めた。

- ・相談事業 187件

- ・ホームページアクセス数 3,497件閲覧

- ・シニアプラザレター（年4回） 2,200部発行

③ 市民・利用者を対象にシニアの社会貢献活動に関する学習機会の提供に努めた。

- ・シニアの社会貢献活動講演会「地域において期待されるシニアパワー」（年1回50人参加）

- ・社会貢献セミナー、個別課題セミナー（年7回延84人参加）

- ・先進事例・活動事例交流会、ウォーキング教室、展示スペース活用事業、スポーツ吹矢講習会の開催（延1,223人参加）

# 平成26年度 決算の状況

## 一般会計

### 資金収支計算書

(自)平成26年4月1日 (至)平成27年3月31日

[単位:円]

勘定科目		決算額	説明
經常活動による収支	収入		
	会費収入	33,813,200	世帯会費・賛助会費
	寄附金収入	15,500,369	福祉事業への寄附金
	經常経費補助金収入	105,889,725	市補助金・県社協補助金
	助成金収入	291,350	福利厚生センター健康管理助成金
	受託金収入	111,699,431	市・県社協受託金
	事業収入	13,067,320	参加費・利用料
	貸付事業等収入	2,174,900	貸付金償還金
	共同募金配分金収入	32,301,171	一般・歳末配分金
	介護保険収入	369,341,708	介護報酬・利用者利用料等(居宅介護・通所介護事業)
	自立支援費等収入	25,005,590	介護給付費・計画相談支援給付費等
	補助事業等収入	15,307,883	障害者相談支援事業等
	雑収入	4,567,647	退職共済預け金差益・コピー代等
	受取利息配当金収入	491,012	預金利子
	会計単位間繰入金収入	2,743,548	公益事業特別会計より繰入
	経理区分間繰入金収入	44,645,275	一般会計経理区分より繰入
	經常収入計(1)	776,840,129	
	支出		
人件費支出	454,432,019	職員給与・法定福利費・退職金等	
事務費支出	53,489,484	施設保守委託・水道光熱費等	
事業費支出	161,521,831	福祉事業・介護保険事業	
貸付事業等支出	688,000	たすけあい金庫貸付金	
助成金支出	17,877,360	地区推進協・ふれあいサロン・ボランティア協力校	
負担金支出	30,213,483	敬老会開催負担金	
会計単位間繰入金支出	4,488,765	公益事業特別会計へ繰出	
経理区分間繰入金支出	44,645,275	福祉推進・共募配分事業へ繰出	
經常支出計(2)	767,356,217		
經常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	9,483,912		
収入			
施設整備等収入計(4)	0		
支出			
施設整備等支出計(5)	0		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0		
収入			
積立金取崩収入	34,312,340	デイサービスセンター大東改修工事等	
その他の収入	5,864,005	県社協退職共済金(退職者分)	
財務収入計(7)	40,176,345		
支出			
積立預金積立支出	3,000,000	デイサービスセンター興田積立金	
その他の支出	5,594,400	県社協退職共済掛金	
財務支出計(8)	8,594,400		
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	31,581,945		
予備費(10)	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	41,065,857		
前期末支払資金残高(12)	423,260,518	平成25年度繰越金	
当期末支払資金残高(11)+(12)	464,326,375	平成26年度繰越金	

### 寄附金の使い道

[単位:千円]

地区福祉活動推進協議会助成	1,400
ふれあいサロン助成	860
地域福祉活動計画策定事業	1,230
地域福祉啓発活動事業等	657
福祉団体等助成	515
ボランティア活動事業	468
ひとり暮らし高齢者の集い・介護者リフレッシュ等	741
食事・理髪サービス	998
見守り支援事業(被災者・高齢者等)	1,073
社会福祉大会開催	98
社協だより発行	1,102
福祉まつり開催	105
車輛維持費・車椅子購入等	747
次年度以降福祉事業への繰越金	5,506
計	15,500

### 共同募金配分金の使い道

[単位:千円]

地区福祉活動推進協議会助成	2,819
ふれあいサロン助成	1,798
地域福祉活動計画策定事業	75
地域福祉啓発活動事業等	61
福祉団体等助成	2,250
ボランティア活動事業	365
ひとり暮らし高齢者の集い・介護者リフレッシュ等	971
見守り支援事業(被災者・高齢者等)	308
心配ごと相談所	63
社会福祉大会開催	697
社協だより発行	2,364
福祉まつり開催	200
歳末たすけあい配分事業	20,330
計	32,301

### 貸借対照表

平成27年3月31日現在

[単位:円]

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	486,657,753	442,388,422	44,269,331	流動負債	22,331,378	19,127,904	3,203,474
現金	157,590	274,890	△ 117,300	未払金	21,759,473	18,838,496	2,920,977
預貯金	390,323,377	346,945,449	43,377,928	預り金	527,195	289,408	237,787
未収金	95,791,010	94,075,081	1,715,929	前受金	29,200	0	29,200
前払金	385,776	353,704	32,072	仮受金	15,510	0	15,510
会計単位外貸付金	0	739,298	△ 739,298	固定負債	95,772,665	98,194,310	△ 2,421,645
固定資産	910,794,601	950,296,751	△ 39,502,150	退職給与引当金	95,772,665	98,194,310	△ 2,421,645
基本財産	189,256,505	194,999,875	△ 5,743,370				
基本財産特定預金	8,000,000	8,000,000	0				
建物	176,181,500	181,306,780	△ 5,125,280				
建物付属設備	5,075,005	5,693,095	△ 618,090				
その他の固定資産	721,538,096	755,296,876	△ 33,758,780				
建物	560,089	822,677	△ 262,588				
構築物	907,097	1,016,844	△ 109,747				
車輛運搬具	614,856	1,481,478	△ 866,622				
器具及び備品	4,158,676	5,781,504	△ 1,622,828				
ソフトウェア	0	19,250	△ 19,250				
貸付事業等貸付金	3,554,800	5,041,700	△ 1,486,900				
退職共済預け金	74,127,905	72,206,410	1,921,495				
福祉基金積立預金	320,000,000	320,000,000	0				
財政調整積立預金	106,623,809	106,623,809	0				
介護保険財政積立預金	189,346,104	216,315,304	△ 26,969,200				
退職金積立預金	21,644,760	25,987,900	△ 4,343,140				
資産の部合計	1,397,452,354	1,392,685,173	4,767,181				
				負債及び純資産の部合計	1,397,452,354	1,392,685,173	4,767,181
				基本金	8,000,000	8,000,000	0
				基金	320,000,000	320,000,000	0
				福祉基金	320,000,000	320,000,000	0
				国庫補助金等特別積立金	128,964,072	134,763,338	△ 5,799,266
				その他の積立金	295,969,913	322,939,113	△ 26,969,200
				財政調整積立金	106,623,809	106,623,809	0
				介護保険財政積立金	189,346,104	216,315,304	△ 26,969,200
				次期繰越活動収支差額	526,414,326	489,660,508	36,753,818
				次期繰越活動収支差額	526,414,326	489,660,508	36,753,818
				(うち当期活動収支差額)	(9,784,618)	(28,714,320)	(△ 18,929,702)
				純資産の部合計	1,279,348,311	1,275,362,959	3,985,352

脚注1: 減価償却費の累計額 490,354,560円

脚注2: 平成26年度の減価償却費は、平成25年度の基本財産(建物)の過償却額640,660円を減額し、計上しております。

脚注3: 当期活動収支差額の減額は、積立金を取り崩して修繕費支出に充てたことによるものです。

## 公益事業特別会計

### 資金収支計算書

(自)平成26年4月1日 (至)平成27年3月31日

[単位：円]

		勘定科目	決算額	説明
経常活動による収支	収入	助成金収入	107,450	福利厚生センター健康管理助成金
		受託金収入	31,500,000	市受託金(地域包括支援センター事業)
		介護保険収入	146,544,185	介護報酬等(訪問入浴・居宅介護支援介護等)
		補助事業等収入	5,312,500	訪問入浴サービス事業(障害者地域生活支援事業)
		雑収入	63,506	対物賠償保険金
		受取利息配当金収入	20,562	預金利子
		会計単位間繰入金収入	4,488,765	一般会計より繰入
		経理区分間繰入金収入	893,000	訪問入浴経理区分より繰入
		経常収入計(1)	188,929,968	
	支出	人件費支出	137,531,951	職員給与・法定福利費等
		事務費支出	2,374,955	介護システム・コピー機保守料等
		事業費支出	27,081,125	訪問入浴・居宅介護支援・地域包括支援事業
		会計単位間繰入金支出	2,743,548	一般会計へ繰出
		経理区分間繰入金支出	893,000	訪問入浴経理区分へ繰出
		経常支出計(2)	170,624,579	
	経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	18,305,389		
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)	0	
	支出	固定資産取得支出及び繰入支出	129,600	パーソナルコンピュータ(1台)
		施設整備等支出計(5)	129,600	
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△129,600	
財務活動による収支	収入	財務収入計(7)	0	
	支出	その他の支出	1,994,000	県社協退職共済掛金
		財務支出計(8)	1,994,000	
		財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△1,994,000	
	予備費(10)	0		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	16,181,789		
	前期末支払資金残高(12)	82,680,952	平成25年度繰越金	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	98,862,741	平成26年度繰越金	

### 貸借対照表

平成27年3月31日現在

[単位：円]

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	104,233,729	88,395,652	15,838,077	流動負債	5,370,988	5,714,700	△343,712
現金	0	0	0	未払金	5,370,988	4,975,402	395,586
預貯金	76,294,926	62,555,799	13,739,127	預り金	0	0	0
未収金	27,938,803	25,839,853	2,098,950	会計単位外借入金	0	739,298	△739,298
前払金	0	0	0				
				固定負債	0	0	0
固定資産	11,121,081	11,643,842	△522,761				
その他の固定資産	11,121,081	11,643,842	△522,761				
車輜運搬具	121,764	243,524	△121,760				
器具及び備品	958,892	1,282,526	△323,634	負債の部合計	5,370,988	5,714,700	△343,712
ソフトウェア	40,425	117,792	△77,367				
介護保険財政積立預金	10,000,000	10,000,000	0	純資産の部			
				その他の積立金	10,000,000	10,000,000	0
				介護保険財政積立金	10,000,000	10,000,000	0
				次期繰越活動収支差額	99,983,822	84,324,794	15,659,028
				次期繰越活動収支差額	99,983,822	84,324,794	15,659,028
				(うち当期活動収支差額)	(15,659,028)	(11,501,340)	(4,157,688)
				純資産の部合計	109,983,822	94,324,794	15,659,028
資産の部合計	115,354,810	100,039,494	15,315,316	負債及び純資産の部合計	115,354,810	100,039,494	15,315,316

脚注：減価償却費の累計額 23,166,997円

## 千厩ワークプラザ特別会計

### 資金収支計算書

(自)平成26年4月1日 (至)平成27年3月31日

[単位：円]

勤定科目		決算額	説明
就労支援事業活動による収支	収入		
	就労支援事業収入	3,098,301	木工、アウトドア用薪販売等
	就労支援事業収入計(1)	3,098,301	
	支出		
	就労支援事業支出	3,098,301	利用者工賃、材料費等
	就労支援事業支出計(2)	3,098,301	
	就労支援事業活動による収支差額(3)=(1)-(2)	0	
福祉事業活動による収支	収入		
	自立支援費収入	22,938,677	訓練等給付費
	利用者負担金収入	1,203	
	雑収入	73,000	歳末たすけあい施設配分金
	受取利息配当金収入	7,059	預金利子
	福祉事業収入計(4)	23,019,939	
	支出		
	人件費支出	14,635,275	非常勤職員給与・法定福利費等
	事務費支出	2,317,286	建物敷地・駐車場借り上げ料等
	事業費支出	2,918,658	車両リース料・燃料費等
	福祉事業支出計(5)	19,871,219	
	福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	3,148,720	
施設整備等による収支	収入		
	施設整備等収入計(7)	0	
	支出		
	固定資産取得支出	286,200	
	施設整備等支出計(8)	286,200	パーソナルコンピュータ(2台)
	施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 286,200	
財務活動による収支	収入		
	財務収入計(10)	0	
	支出		
	その他の支出	197,100	県社協退職共済掛金
	財務支出計(11)	197,100	
	財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)	△ 197,100	
	予備費(13)	0	
	当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)	2,665,420	
前期末支払資金残高(15)		32,445,334	平成25年度繰越金
当期末支払資金残高(14)+(15)		35,110,754	平成26年度繰越金

### 貸借対照表

平成27年3月31日現在

[単位：円]

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	36,495,632	33,984,980	2,510,652	流動負債	1,384,878	1,539,646	△ 154,768
現金	30,000	30,000	0	未払金	1,384,878	1,539,646	△ 154,768
預貯金	32,568,188	29,929,025	2,639,163	預り金	0	0	0
未収金	3,897,444	4,025,955	△ 128,511				
				固定負債	0	0	0
固定資産	1,894,355	2,383,854	△ 489,499				
その他の固定資産	1,894,355	2,383,854	△ 489,499				
車輛運搬具	1	183,668	△ 183,667				
器具及び備品	869,641	824,143	45,498	負債の部合計	1,384,878	1,539,646	△ 154,768
ソフトウェア	1,024,713	1,376,043	△ 351,330				
				純資産の部			
				国庫補助金等特別積立金	1,202,034	1,650,717	△ 448,683
				次期繰越活動収支差額	35,803,075	33,178,471	2,624,604
				次期繰越活動収支差額	35,803,075	33,178,471	2,624,604
				(うち当期活動収支差額)	(2,624,604)	(3,863,845)	(△ 1,239,241)
				純資産の部合計	37,005,109	34,829,188	2,175,921
資産の部合計	38,389,987	36,368,834	2,021,153	負債及び純資産の部合計	38,389,987	36,368,834	2,021,153

脚注：減価償却費の累計額 2,805,555円

# 支部通信

## 一関支部

### さっぱり清潔に！

一関支部では、一関地域で在宅の寝たきり者等で理容店に行くことが出来ない方を対象に、理容サービス事業を岩手県理容生活同業組合一関支部の事業協力にいただき実施しています。

この事業は、理容の申請をいただいた方に年間最大3枚の理容券を発行し、派遣可能な理容店が利用者宅に訪問し理容のサービスを提供します。

サービスの詳しく知りたい、利用してみたいという方がおりましたら一関支部までお問い合わせください。



## 花泉支部

### ご利用ください 花泉総合福祉センター

平成26年度より花泉支部では、一関市から花泉総合福祉センターの指定管理を受け、運営しています。花泉総合福祉センターは、どなたでも利用できる公共の施設です。お気軽にご利用下さい。

【部屋及び料金】  
◇和室・小会議室・相談室・食堂（1時間

当り基本使用料2000円・冷暖房50円）◇中会議室・栄養指導室（1時間当り基本使用料4000円・冷暖房1000円）◇大ホール（1時間当り基本使用料1,7000円・冷暖房1,0000円）◇駐車場（無料2000台駐車可）



\*8時30分～22時以外は基本使用料1.5倍となります。

\*内容により使用料が50～100%減額になることがあります。

\*電気器具持込の際の電気料及び栄養指導室のガス代別途。

【利用件数及び延べ人員】

25年度524件15,755人、26年度803件18,542人

【こんなことに使われています】

ダンス練習、囲碁同好会、展示即売会、料理コンクール、芸能発表会、社員研修、各種相談会、団体総会、株主総会、家族会議、調理実習、消防団訓練、講演会、祝賀会、交流会、等々

ご予約、お申込み、お問合せは社会福祉協議会花泉支部までお願いします。

## 大東支部

### 地域に寄り添った活動を展開

大東町民生児童委員協議会では、福祉施設を訪問し傾聴ボランティアや慰問活動を行っております。

5月7日には「民生委員・児童委員の日」に向けて地区ごとに視察研修や利用者との交流を図りました。

猿沢地区の民生児童委員は、障がい者福祉サービス事業所「室蓬館」（大原）を訪れ、金野施設長から施設の運営方針や活動の内容、一日の流れなど説明を受けた後、作業の様子を見学しました。

利用者一人ひとりが作業工程に責任を持ち手際よく作業を行っていました。

訪問した民生委員は、「多種多様の作業内容や高度な技術で印刷作業を行っている現状に驚いた。印刷デザインも利用者が行っていて、個性あるアイデアに感心した」と話していました。

室蓬館では、印刷作業のほかクリーニング

作業、パン・ケーキ等の製造販売、千厩町エスパ内にあるフードコート「ラッキー」の運営も行っています。



同日、他地区の民生児童委員も施設を訪問しました。

大原地区：グループホームすりさわ

猿沢地区：老人保健施設ほづらひ、グループホームながわ

興田地区：特別養護老人ホームひより、デイサービスセンターひより

猿沢地区：障がい者福祉サービス事業所「室蓬館」

渡民地区：ここにプラザだいたいデイサービスセンター

※5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。これは、大正6年5月12日に、民生委員制度の源である済世顧問制度を

定めた岡山県済世顧問制度設置規程が公布されたことに由来するものです。

全国民生委員児童委員連合会では、民生委員・児童委員の活動をより多くのみなさんに知っていただくとともに、民生委員・児童委員自らの意識を高めるため、毎年5月12日を「民生委員・児童委員の日」とし、また5月12日からの一週間を「民生委員・児童委員の日 活動強化週間」と定めています。

活動強化週間には、広く地域住民や関係機関・団体等に民生委員・児童委員やその活動について理解を深めていただくため、全国各地でさまざまなPR活動等に取り組みます。

## 千厩支部

### 千厩ワークプラザのお花見散策

4月17日金曜日、利用者15名と職員3名にて恒例の屋外訓練活動（お花見）を行いました。

例年より、桜が一週間ほど早かったので遠くへは行かず近くで実施しました。

昨年は徒歩で

愛宕公園→一関

市役所千厩支所

↓館山公園の

コースでしたが、

今年は乗物

を利用し高台に

ある野球場まで行きました。



木10本、若木1本が有り例年より花色が薄く感じられ、記念写真を撮り高台から街並を見て、ゆつくりと愛宕公園まで歩いてきました。

道すがら、バツケの花が咲いているのを見て、バツケの花には雄花と雌花があり雄花は咲いてすぐヘナヘナと枯れてしまいが、雌花は実がタンポポのように風で飛ばされてしまう話や、季節の花は色の薄い白や黄色から咲き始め、だんだん濃い色が咲いていくという話をしながら、沿道の家々で手入れをしている花を見ながら小1時間で全員が愛宕児童公園に到着しました。

昼食にはまだ早いので庭にブルーシートを敷き、お茶で喉を潤すと早速ナマオケが始まり和やかな雰囲気になりましたが、間もなく天気予報どおり雲行きが怪しくなり突風が吹いてきたので体育室に場所を移し、車座になって花より団子とばかりに弁当に舌鼓を打ちました。

午後はカラオケを行い、ほぼ全員が十番を披露しました。カラオケができない利用者は、箸で豆をつまむゲームをして楽しいひと時を過ごし、全員適度な疲れで15時に解散となりました。

## 東山支部

### 「いちばん楽しい 七十馬力の使い方」 ～ボランティア研修会～

4月17日(金)東山ボランティア連絡協議会との共催により、東山保健センターにおいて、東山地域づくりボランティア研

修会を開催しました。ボラ連会員や東山町民ら約70人が聴講しました。

藤源寺(藤沢町)の佐藤良規住職から、磐井病院がん患者家族サロン「こころば」のボランティアアスタツフとして活動している経験談を踏まえながら、ボランティアに必要な心掛けなどをお話していただきました。

「ボランティアは相手を元気にさせ、その何倍も自分を元気にさせてくれる。些細なことでも良いから、うれしかったことを自分の力にしてほしい」と呼びかけました。

出席した皆さんの多くは、70歳代の方々が多く、傾聴のコツや接し方など、今後の活動に活かせる話を聞くことができ良かったと話していました。

## 室根支部

### 地域の情報、伝えたい！ ～声の広報活動～

声の広報活動は、室根地域の目の不自由な方に地元の情報をお知らせしたい、何度でも聞かせたいという思いからはじまり、昭和57年から33年間続いてお



活動内容は、広報いちのせきと広報いちのせき室根版の2冊から町内の記事・周辺地域の記事など身近な情報を、朗読・録音して1本のカセットテープにまとめ、毎月目の不自由な方にお届けしております。

朗読については、「声の広報ボランティア(2名)」で聞き取りやすさを一番に録音しております。

利用者の方からは、「今はラジオなどで情報はどこからでも入ってくるけれども、『声の広報』は、本当に欲しい地元の情報聞けるので、毎月楽しみにしている」との声が寄せられております。

## 川崎支部

### 赤い羽根助成で車配備

赤い羽根共同募金の助成を受け、障害者就労継続支援A型事業所「やさいサラダ」に、軽自動車1台が配備されました。5月19日に納車式を行い、やさいサラダの葛西信昭管理者に車のキーのレプリカが手渡されました。やさいサラダは、農業を通じて共生社会の実現を目指して2014年4月に開所され、現在11人が利用し、地元野菜の生産販売などを手掛ける農業に従事しています。



## 藤沢支部

### 月に一度のお楽しみ 「ふれあい一皿運動」

一関市食生活改善推進員協議会藤沢支部(三浦フミ子支部長)は平成24年度から、手作り料理を届けながら一人暮らしの高齢者を見守る「ふれあい一皿運動」の取り組みをしています。食生活改善推進員が作った赤飯やおはぎ、はつとうなど健康に配慮した昔ながらの出来たて料理を、家にこもりがちの高齢者に直接届け、会話を通してふれあいの機会を設けます。運動は5月から3月までの概ね月1回実施。同市藤沢町で一人暮らしをする70歳以上の高齢者や、高齢者世帯で見守りが必要な住民を対象にしている、地域の自治会、民生委員、福祉委員(行政区長)、市役所藤沢支所と連携しながら見守りや防災に貢献しています。東日本大震災後、災害時一人も見落とすことがないようにしたいという地域の願いで始まったこの取り組みは「いちのせき元気な地域づくり事業」の支援を受け4年目になり、今ではこの一皿を楽しむにしている人が増え続けていて「心の元気」に欠かせないものになっています。



## 運転ボランティア募集

社会福祉協議会では、在宅の寝たきり高齢者等の移動困難者を対象に、医療機関や福祉施設への通院、通所、入退所の外出支援を行う事業を実施しておりますが、現在、運転ボランティアが不足しております。

そこで、運転ボランティアにご協力いただける方を募集しております。皆様の「たすけあいの気持ち」を地域福祉充実のためにお貸しく下さい。資格は、普通免許1種以上で直近の3年間に違反、事故を起こしたことがなく、運転免許停止処分を受けていない方です。第1種の方は、自動車学校で1日の講習を受講していただきます。

申し込み・お問い合わせは、社会福祉協議会各支部まで。

一関	23-6020	花泉	82-4002	大東	71-1177	千厩	53-2885
東山	47-3238	室根	64-3983	川崎	43-4323	藤沢	63-5122

### 関市手話奉仕員養成講座



さらに、今年の6月からは、「手話奉仕員及び手話通訳者の養成カリキュラム」に基づき、聴覚障がい者の生活および関連する福祉制度などについての理解と認識を深めるとともに、手話で日常の会話を行うのに必要な手話語彙（ごい）および表現技術の学ぶことができる、

一関市聴覚障害者協会は、現在22名の会員がおり、手話の勉強を行っている手話サークルにもむき手話指導を行うとともに、手話サークルとの交流を深めるためお花見、クリスマス会、日曜教室などさまざまな行事を行っています。

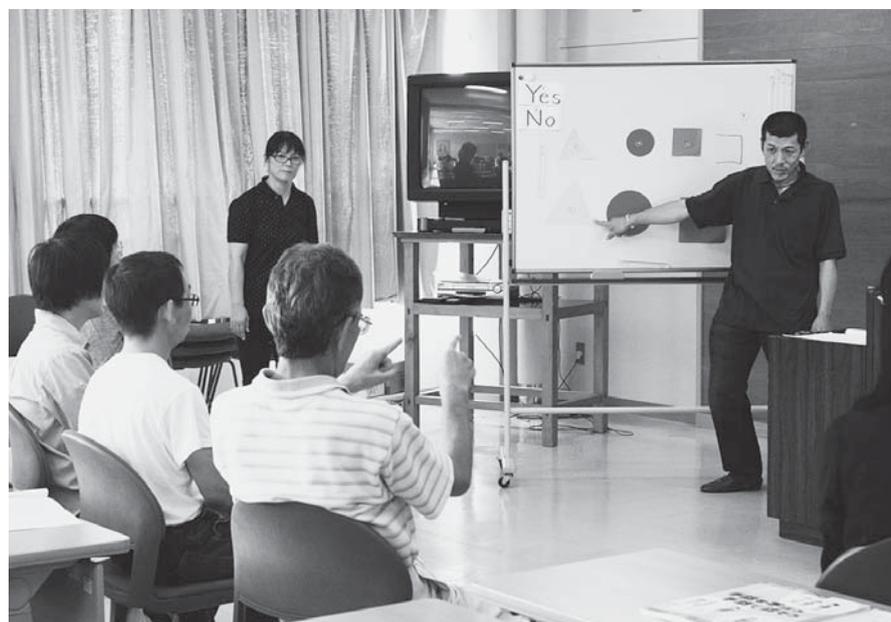
手話は言語のひとつ！

## 一関市聴覚障害者協会

# 地域活動団体紹介

手話奉仕員養成講座を開催しています。また、平成28年第71回「希望郷いわて国体」・「希望郷いわて大会」の情報支援ボランティア養成講座にも協力しています。

一関市聴覚障害者協会の会員は、「一関市民全員が、手



話ができるようになり交流をしたい」と願っています。手話は、平成23年の障害者基本法の改正で、言語に「手話」を含むと明記されたことで音声言語と対等な地位を法的に認められています。

この機会に、手話のことを知りたい学びたいという方がありましたら、指導している手話サークルなどで勉強することができますので、一関支部までご相談下さい。

## 赤い羽根共同募金による助成事業助成団体紹介

- ◎「平成26年度共同募金による平成27年度施設整備費」
  - ・一般社団法人やさいサラダ 利用者送迎用車両整備 860,000円
- ◎「平成26年度共同募金による平成27年度福祉のまちづくり支援事業」
  - （「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」活動に必要な機器等の整備資金の支援）
  - ・太平そば愛好会（千厩） 160,000円

## 赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金2」助成事業 平成27年度被災地住民支え合い活動助成

- ◎赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金2」助成事業、平成27年度被災地住民支え合い活動助成は、東日本大震災による被災者支援のために、つながりやネットワークの強化、被災地域のコミュニティ再興に取り組む住民団体やボランティアグループ、NPO法人等（岩手県民5名以上で構成されている非営利団体）への活動支援を行う助成金です。

第2回6月19日、第3回7月17日、第4回8月20日、第5回9月18日、第6回10月20日、第7回11月20日、第8回12月18日が締切で助成金の申請を受け付けております。助成申請に関する要綱、様式等は、本会のホームページまたは、岩手県共同募金会のホームページ（<http://www.akaihane-iwate.or.jp>）をご覧くださいか、社会福祉協議会各支部にお問い合わせ願います。

自分ひとりで判断することが不安な方へ

## 「あんしんねっと（日常生活自立支援事業）」

社会福祉協議会では、判断能力に不安がある方でも安心して地域での生活が送れるよう、福祉サービスの手続きや日常の金銭管理、書類の保管などのお手伝いを実施しています。

### 利用できる方

- たとえば、認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が充分でないため
- ◎福祉サービスの利用のしかたがわからない
- ◎日常的な金銭管理（預貯金の出し入れ）が上手くできない
- ◎公共料金、医療費の支払いができない
- ◎お金を計画的に使えない
- ◎書類や印鑑をしまい忘れる 等

### 受けられるサービス

- 福祉サービスの利用援助
  - ◎福祉サービス利用に関する情報提供、相談
  - ◎福祉サービスの利用料の支払いのお手伝い
- 日常的な金銭管理
  - ◎税金、公共料金の支払い手続き
  - ◎医療費の支払い手続き
  - ◎預貯金の出し入れ、解約手続き
- 書類等の預かり
  - ◎預貯金通帳、印鑑、証書などの預かり

### サービスの利用料

- 相談は無料
- サービスは有料
  - 1回、1時間あたり1,300円です。
  - 生活保護を受けている方は無料です。



◎「あんしんねっと」は、ご本人に契約の意思があり、契約の内容が理解できる方が対象です。

一関市社会福祉協議会では、平成24年度から生活支援相談員を設置し、東日本大震災で被災し避難をされているご家庭の訪問、沿岸避難者等の交流事業としての『ふるさとお茶つこ交流会』を開催し、交流の場づくりを行っております。  
「寄り添い、一緒に歩いて行こう」を行動目標に、2名の生活支援相談員が被災者相談支援を行っております。  
・問合せ先：2316020  
生活支援相談員 菊地・佐々木  
・相談時間：午前9時～午後5時  
（土・日・祝日はお休みです）



生活支援相談員のご案内

支えあい  
幸せ感じる  
地域の暮らし

# まごころ寄附

平成27年3月から平成27年5月末までに、市民の皆様からご寄附がありました。

## 本部

匿名	10,000円
匿名	8,863円
舞川中学校26年度卒業生PTA様	3,788円
匿名	10,000円
花泉町花泉字袋 花沢流蕃扇会岩手支部様	100,000円

## 一関支部

一関市大手町 小野 価値子様	50,000円
匿名	2,055円
宮城県気仙沼市 一文字流会 一文字 美咲様	30,000円

## 花泉支部

永井字杉山 佐藤 静磨様	100,000円
老松字小沼 千葉 セツヨ様	100,000円
永井字粒乱田 岩 渕 一行様	30,000円
油島字日向平 武田 正宏様	100,000円
金沢字上菅ノ平 佐々木 勇一様	50,000円

## 大東支部

鳥海字川又 興田婦人会 会長 伊東 陸子様	10,000円
鳥海字向前畑 佐藤 隆様	50,000円
曾慶字大畑 佐藤 良則様	50,000円
大原字高場 及川 榮子様	30,000円
猿沢字小森 佐々木 俊明様	200,000円
猿沢字大町裏 菅原 典雄様	50,000円
大原字樽原 小野寺 一夫様	50,000円
鳥海字小黒滝 佐藤 和男様	50,000円
沖田字堀合 小山 英喜様	ハガキ50円 80枚 切手2円 80枚 紙オムツ等 35枚 タオル 60枚
摺沢字摺沢駅 八幡領 和子様	

## 千厩支部

千厩 蔵サポーターの会様	54,506円
千厩字石堂 (有家具の小野寺) 匿名	5,100円
匿名	50,000円
東山町長坂字柴宿 関水書道会様	50,000円
千厩口一タリークラブ	52,986円
磐清水字二本松 小岩 秀明様	100,000円

## 東山支部

長坂字町 鈴木 望嵩様	50,000円
長坂字大田 那須 光一様	100,000円

田河津字石ノ森 渡邊 英治様	50,000円
匿名	100,000円
田河津字竹沢 那須 壽昭様	50,000円
田河津字横沢 高橋 孝男様	100,000円
長坂字町 高鈴 木有様	100,000円
長坂字柴宿 高橋 成長様	100,000円
松川字卯入道 中里 芳雄様	100,000円
長坂字羽根堀 鈴木 子郎様	30,000円
田河津字竹沢 高橋 タツ子様	50,000円
田河津字横沢 渡邊 弘至様	50,000円
長坂字赤柴 長久会 会長 那須 政之助様	雑巾 147枚 タオル 87枚

長坂 一関市東山赤十字奉仕団 委員長 岡崎 ノリ子様 タオル 63枚

## 室根支部

矢越字沢 小山 富美雄様	30,000円
折壁字屋中 佐藤 浩様	50,000円
矢越字七日市 岩 渕 勉様	50,000円
折壁字樋口 小松 一郎様	50,000円
折壁字月山下 千葉 正弘様	50,000円
折壁字屋中 沢田 健一様	50,000円
折壁一丁目 大房 厚治様	50,000円
矢越字馬場 佐藤 幸弘様	50,000円
矢越字小松 小松 谷昭様	50,000円
折壁字中西 熊谷 勝徳様	50,000円
津谷川字竹野下 日下 純一様	50,000円
折壁字中里 小山 次郎様	50,000円
矢越字鳥矢森 島山 ミヨ子様	50,000円
折壁一丁目 小山 一友様	100,000円

## 川崎支部

薄衣字椀沢 菅原 征子様	100,000円
薄衣字諏訪前 湯村 伸伍様	100,000円
薄衣字泉台 菅原 瑞男様	100,000円
薄衣字椀沢 原田 真平様	50,000円
薄衣字鴨地 大橋一座 伊藤 節子様	30,000円
薄衣字石船渡 今野 寛様	100,000円
薄衣字天蔵 小山 英毅様	50,000円

## 藤沢支部

黄海字西深萱 阿部 卓郎様	50,000円
西口字荒巻 阿部 隆広様	50,000円
増沢字中ノ森 村上 秀俊様	100,000円
黄海字辻山 千葉 均様	100,000円
徳田字宇道 千田 静男様	50,000円

## まごころ寄附の使いみち

皆様から頂いたまごころ寄附は、社協だよりの発行、第10回一関市社会福祉大会の事業費の一部に使われるほか「小地域福祉推進事業（地区福祉活動推進協議会等への助成）」「ふれあいサロンへの助成」「ボランティア事業」など地域福祉を推進するための貴重な財源となっております。

ホームページに関する  
お問い合わせ先

社会福祉法人 一関市社会福祉協議会ホームページ  
http://www.ichinoseki-shakyo.com/ E-mail: info@ichinoseki-shakyo.com